（4）千里南地区センター再整備事業基本計画の整備目標

## 再整備の基本的考え方においての導入が考えられる機能

①ハイアメニティな空間の下で生活者が豊かな自分らしい生活が創造できる商業・飲食・サービス機能

②多世代及び多様な人々の活発なコミュニティ活動を行っていくためのコミュニティ機能・交流機能

③日常的な心の充足や楽しみながら健康維持や増進に繋がる高齢者のふれあいの場・憩いの場となる施設を含む行政サービス機能

④多様な世代や世帯が居住できる住機能

⑤電車・バス・タクシー・駐車場・駐輪場等の交通基盤としての機能

## 現況評価による整備課題

土地利用計画についての整備課題

1 公共施設のさらなる機能性の拡充と発展の向上が必要

2 集客性とにぎわい性を醸し出す土地利用の更新が必要

都市基盤施設についての整備課題

1 交通結節点として拠点づくりの整備が必要

2 駐車スペースの再編が必要

3 魅力ある界隈性の確保が必要

## 千里南地区再整備事業の基本的な考え方（ゾーン別の状況）

1 公共施設

2 交通広場

3 公共広場

4 リザーブゾーン

5 商業施設　（駐車場を含む）　整備済み

6 集合住宅等　整備済み

地区センターとしての整備

千里ニュータウンの玄関口としての整備

## 整備方向の目標（さらなるにぎわいを求めて）

### ①　公共施設の機能充実と新機能導入

市民センター等の既存公共施設については、市民ニーズの多様化・高度化に対応できるよう、機能の拡充を図る。
また、千里ニュータウンにおいて初めての地区センターということや周辺の大学の立地という地域特性を踏まえた、新たな公共サービス機能の導入を図り、さらなる発展をめざす。

### ②　安心で安全な交通広場

交通結節点にふさわしい駅前機能を備えた安心で安全な機能性の高い形態をめざす。

### ③　歩行者動線の確保

既存の歩行者ネットワークなどを活用した東西南北へのアクセスを確保することにより、計画地内の界隈性、にぎわい性を創出する。

### ④　コミュニティあふれる公共広場の整備

駅前のにぎわい性を確保し、地区センターのコミュニティの場としてふさわしい憩いの場を整備する。

高齢者・障害者・若者・母子に配慮した魅力的な整備